

平成 20 (2008) 年度活動報告



2005年2月に羅臼で死亡したシャチの骨格堀上げ(2008年6月18日)。この骨格標本は羅臼ビジターセンターで常設展示されている。

運営	74
教育普及	76
調査研究, 資料収集	81
文化財保護	83

運営

1. 投資的事業

事業名	予算(千円)	内容	担当
開館30周年記念事業			
ウトロ神社山学術発掘調査	216	第6次ウトロ神社山遺跡発掘調査	松田
30周年記念フォーラム開催	304	フォーラム「先人の集まりしウトロ遺跡を語る」開催	松田
30周年記念コンサート開催	200	テラ弦楽四重奏団による室内楽の夕べ	内田
その他			
しれとこライブラリー刊行	2,115	第10巻「知床の自然保護」の刊行	中川
ウトロ国道緊急発掘調査	71,803	国道334号線道路改良工事に伴う緊急発掘	松田
日の出国道緊急発掘調査	14,985	国道334号線道路改良工事に伴う緊急発掘	松田
峰浜国道緊急発掘調査	49,918	国道334号線道路改良工事に伴う緊急発掘	松田
ウトロ町道緊急発掘調査	2,562	ウトロ町道工事に伴う緊急発掘	松田
ウトロ下水道緊急発掘調査	5,359	ウトロ東地区下水道工事に伴う緊急発掘	松田

2. 予算(当初)

博物館費

費目	予算(千円)
報酬	131
共済費	400
賃金	126
報償費	1,100
旅費	868
需用費	8,084
消耗品費	796
食料費	8
印刷製本費	2,475
燃料費	971
修繕料	551
光熱水費	3,133
飼料費	150
役務費	1,294
通信運搬費	471
手数料	807
保険料	16
委託料	4,996
使用料及び賃借料	303
原材料費	90
備品購入費	90
負担金補助及び交付金	50
公課費	26
合計	17,558

文化財保護費

費目	予算(千円)
報酬	33
賃金	380
旅費	57
需用費	386
消耗品費	10
印刷製本費	2
修繕料	360
光熱水費	14
役務費	14
通信運搬費	14
負担金補助及び交付金	113
合計	1,153

国道緊急発掘調査費

費目	予算(千円)
職員人件費	7,644
共済費	9,532
賃金	64,769
旅費	853
需用費	3,552
消耗品費	1,737
印刷製本費	1,057
燃料費	379
修繕料	148
光熱水費	231
役務費	2,003
通信運搬費	239
手数料	1,764
委託料	45,447
使用料及び賃借料	2,906
合計	136,706

下水道緊急発掘調査費

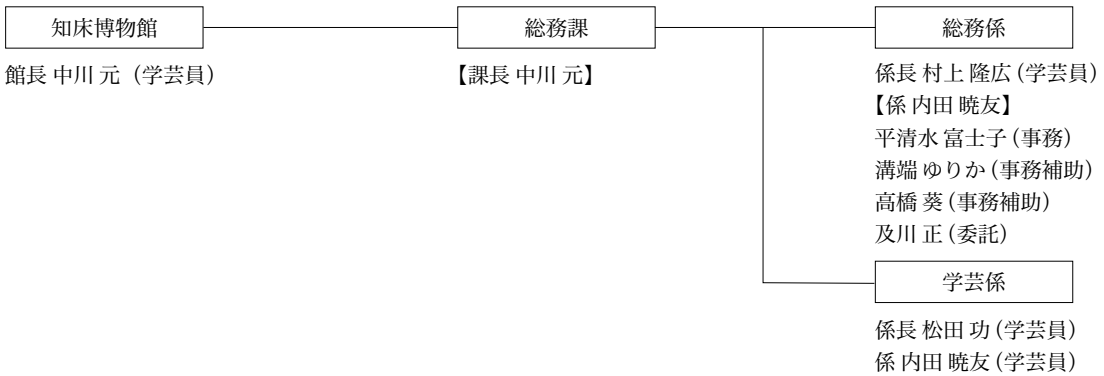
費目	予算(千円)
共済費	23
賃金	4,971
需用費	186
消耗品費	122
印刷製本費	52
燃料費	12
役務費	122
通信運搬費	4
手数料	118
使用料及び賃借料	57
合計	5,359

町道緊急発掘調査費

費目	予算(千円)
共済費	11
賃金	2,292
需用費	80
消耗品費	49
印刷製本費	19
燃料費)	12
役務	120
通信運搬費	2
手数料	118
使用料及び賃借料	59
合計	2,562

3. 組織と人員

斜里町立知床博物館



斜里町埋蔵文化財センター



博物館協議会 (任期:平成19年4月1日-平成21年3月31日)

会長 高橋信広 委員 石橋一郎 植木玲一 橋本勝 村上涼子
副会長 高木寿一 岩見慶一 宍倉勝也 福田佳弘 池上政孝

文化財調査委員会 (任期:平成19年4月1日-平成21年3月31日)

会長 河村淳史 副会長 島多哲夫 委員 今井文雄 河面正吾 門馬恵彦

4. 博物館利用状況

入館者数

月	一般	小中	幼児	合計(有料)	開館日数
4月	746	48	74	868(263)	26
5月	797	128	102	1,027(348)	28
6月	1,391	131	75	1,597(680)	26
7月	2,050	218	40	2,308(809)	28
8月	1,211	318	86	1,615(876)	27
9月	942	81	134	1,157(513)	26
10月	776	64	49	889(459)	28
11月	571	155	55	781(161)	24
12月	344	20	11	375(72)	23
1月	246	67	10	323(95)	22
2月	608	81	18	707(242)	23
3月	449	46	42	537(222)	25
合計	10,131	1,357	696	12,184(4,740)	306

団体入館者

月	町内団体		町外団体		合計(有料)	
	件	人数	件	人数	件	人数
4月	2	39	1	114	3(1)	153(107)
5月	2	20	2	46	4(2)	66(46)
6月	5	132	9	301	14(10)	433(303)
7月	0	0	14	313	14(12)	313(267)
8月	1	22	2	119	3(1)	141(19)
9月	6	181	4	94	10(5)	275(110)
10月	0	0	5	193	5(2)	193(79)
11月	7	170	1	29	8(1)	199(29)
12月	0	0	1	16	1(1)	16(15)
1月	0	0	1	39	1(0)	39(0)
2月	1	39	1	22	2(1)	61(19)
3月	0	0	0	0	0(0)	0(0)
合計	24	603	41	1,286	65(36)	1,889(994)

教育普及

1. 開館30周年記念事業

期日	題名	内容	参加者	担当
9月6日	記念フォーラム	先人の集まりしウトロ遺跡を語る	118	松田
9月20日	記念サロンコンサート	テラ弦楽四重奏団による室内楽	53	内田
		合計2事業	171	

2. ロビー展, 特別展

期日	題名	内容	参加者	担当
(ロビー展) 5月1-31日	あかしのぶこ絵本原画展	町内在住の絵本作家あかしのぶこ氏の絵本原画展	1,026	村上
7月17日-8月13日	珊瑚礁とともに	国際サンゴ礁年全国巡回写真展	1,679	中川
9月6-26日	第13回しれとこ植物画展	博物館を活動の場とする植物画サークルの作品展	830	内田
10月28日-11月16日	新着資料展示	皆月善六の掛軸	488	中川
11月20日-12月21日	世界のイルカ・クジラ類模型展	涌坂周一氏作成の模型展	516	松田
12月25日-1月22日	朝日小5年生版画展	博物館資料や知床が画題の版画展	285	松田
3月25日-4月12日	第31回はたおりの会作品展	博物館を活動の場とするはたおりサークルの作品展	625	松田
(特別展) 1月24日-3月18日	知床の動物たちにひそむ危険と対処	危険を秘める生物と対処方法の紹介	1,011	村上
		合計8事業	6,460	

3. 講演会

期日	題名	講師	内容	参加者	担当
(連続講座) 2月12日	知床自然史講座1	中川元	知床—保護の歩み	23	中川
2月13日	知床自然史講座2	岡田征史	知床岬—調査活動最前線	23	内田
2月17日	知床自然史講座3	福田佳弘	知床の海鳥—北方四島につながる海より	26	中川
2月18日	知床自然史講座4	村上隆広	知床の食肉目—なにが彼らの生き方を変えたか	26	村上
2月19日	知床自然史講座5	松林良太	100平方メートル運動の森・トラスト—森づくりの現場から	19	村上
2月20日 (特別講演会)	知床自然史講座6	内田暁友	知床の高山植物—鹿との遭遇	14	内田
2月7日	北海道の野生動物と寄生虫	巖城隆	北海道でみられる寄生虫と宿主の関係について紹介	40	村上
			合計2事業	171	

4. 博物館講座

期日	講座名	内容	場所	参加者	担当
4月27日	早春の花観察会	早春に咲く花の観察	町内	3	内田
5月13日	春の花観察会	春に咲く花の観察	町内	8	内田
5月17日	春の野鳥観察会	市街地の身近な野鳥観察	町内	12	中川
5月18日	国際博物館の日記念行事	展示室・収蔵庫見学、16mm映写会	博物館	72	中川
6月8日	初夏の花観察会	初夏に咲く花の観察	町内	6	内田
7月13日	夏の花観察会	羅臼岳オホーツク展望の植物観察	羅臼岳	7	内田
8月5日	夏休み体験講座1	はたおり体験講座	博物館	10	松田
8月6日	夏休み体験講座2	遊びながら自然を学ぶネイチャーゲーム	町内	13	村上
8月6日	夏休み体験講座3	ナイトミュージアムツアー	博物館	23	村上
8月7日	夏休み体験講座4	押し葉づくり体験講座	町内	9	内田
8月8日	夏休み体験講座5	土の中の生き物観察	博物館	11	中川
8月10日	夏休み体験講座6	川の生き物観察会(参加者なしのため中止)		-	村上
8月13日	ペルセウス座流星群観察会	曇天のため中止		-	村上
9月28日	身近なコケ観察会	人里でみられるコケ植物の観察会	博物館	4	内田
10月5日	夏から秋の星座観察会	夏から秋の星座や惑星の観察会	町内	2	村上
11月16日	オオワシの渡り観察会	サハリンから渡ってくるオオワシの観察会	町内	7	中川
11月22日	大型天体望遠鏡による天体観察会	天体ドームの望遠鏡をもちいた惑星や星雲、星団の観察	博物館	1	村上
12月7日	クジラ類模型製作講座	クジラ類の模型の製作と根室海峡でみられるクジラ類の解説	博物館	20	松田
12月28日	開館記念もちつき大会	伝統的な臼と杵でのもちつき体験	博物館	65	松田
12月28日	開館記念映画上映会	斜里町90・100年記念映画の上映	博物館	7	中川
2月28日	流水の海の動物観察会	船による流水の海の動物観察	羅臼	15	村上
3月7日	クロカンスキーによる自然観察会	スキーを用いた冬季林内の自然観察(悪天のため中止)	町内	-	村上
3月28日	はたおり体験講座	はたおりの会会員の指導による織り機を使ったはたおり体験	博物館	7	松田
		合計23講座企画(20講座実施)		302	



開館30周年記念コンサート(2008年9月20日)



特別講演会「北海道の野生動物と寄生虫」巖城隆氏(2009年2月7日)

5. 生涯学習連携事業

学校教育連携, 公民館講座

期日	事業名	内容	場所	担当
4月30日	斜里高知床自然概論	春の植物観察	町内	内田
6月3-5日	斜里高発掘体験	遺跡の発掘体験	ウトロ	松田
6月4日	斜里高知床自然概論	中小型哺乳類の調査実習	町内	村上
6月10日	朝日小5年発掘体験	遺跡の発掘体験	ウトロ	松田
	斜里高歴史学習	復元竪穴住居や発掘資料の見学	博物館	中川
6月12日	ウトロ中世界遺産体験学習事前学習	世界遺産体験学習の事前学習	ウトロ中	村上
6月18日	斜里中世界遺産体験学習事前学習	世界遺産体験学習の事前学習	斜里中	村上
6月20日	斜里中世界遺産学習	船からの知床の自然観察	ウトロ	村上
	朝日小3年ねぶた学習	ねぶたについての学習	博物館	内田
6月23日	斜里中世界遺産学習	船からの知床の自然観察	ウトロ	村上
6月24日	川上小発掘体験	遺跡の発掘体験	ウトロ	松田
7月2日	ウトロ中世界遺産学習	船からの知床の自然観察	ウトロ	村上
7月8日	斜里中世界遺産学習	船からの知床の自然観察	ウトロ	村上
8月20日	斜里高知床自然概論	夏の植物観察	町内	内田
8月27日	斜里高知床自然概論	中型哺乳類の糞分析	博物館	村上
9月10日	斜里高知床自然概論	湿原の植物観察	大栄	内田
9月11日	ウトロ小6発掘体験	遺跡の発掘体験	ウトロ	松田
9月24日	斜里高知床自然概論	植物の分類と同定	博物館	内田
9月25日	ウトロ小5発掘体験	遺跡の発掘体験	ウトロ	松田
9月26日	大谷幼稚園自然観察 町教振発掘体験	町民公園・博物館周辺の自然観察 遺跡の発掘体験	町内 ウトロ	中川 松田
10月15日	斜里高知床自然概論	シマフクロウ	博物館	中川
10月29日	斜里高知床自然概論	会場・教材資料提供	博物館	中川
11月5日	斜里高知床自然概論	世界自然遺産知床の経緯と課題1	斜里高校	村上
11月11-13日	斜里中職場体験学習	博物館の仕事の体験	博物館	中川
11月12日	斜里高知床自然概論	水鳥の観察実習	斜里川	中川
11月19日	斜里高知床自然概論	世界自然遺産知床の経緯と課題2	斜里高校	村上
11月26日	斜里高知床自然概論	オオワシとオジロワシ	斜里高校	中川
12月2日	町教振社会科部会研修	斜里のアイヌ文化学習	博物館	松田
2月6日	斜里高インターンシップ 斜里高知床自然概論	博物館の仕事の体験 プレ発表会	博物館 斜里高校	中川 各学芸員
2月27日	斜里高知床自然概論	発表会	博物館	各学芸員
		合計33事業		

生きがい大学専門課程

期日	会場	テーマ	受講生	担当
4月17日	映像展示室	開校式、博物館の活動紹介、知床の生物	28	中川
5月22日	映像展示室	知床のツツジ	25	内田
6月12日	映像展示室	斜里の春植物	18	内田
6月19日	ウトロ	ウトロ遺跡発掘調査見学と周辺の自然学習	24	松田・村上
7月31日	映像展示室	知床の危険な生物	19	村上
8月28日	映像展示室	世界自然遺産知床	23	村上
9月11日	映像展示室	知床の哺乳類	18	村上
10月2日	映像展示室	今年度のウトロ遺跡発掘調査の成果	25	松田
10月20日	映像展示室	今年度の各遺跡発掘調査の成果	25	松田
11月27日	映像展示室	閉校式、「知床学・斜里学」の歩み	20	中川
		合計10講座	225	

6. 研修受入れ

学芸員実習

期日	所属大学	内容	参加者	担当
9月18-28日	帯広畜産大学 東京農業大学	大学における学芸員資格取得実習	1 2	各学芸員

北大考古実習

期日	所属大学	内容	参加者	担当
9月8-21, 23-27日	北海道大学	フィールドワーク体験研修(チャンコツ岬下B遺跡発掘と以久科北海岸遺跡の測量, 分布調査)	30	松田



ウトロ小発掘体験(2008年9月25日)



生きがい大学ウトロ遺跡発掘調査見学(2008年6月19日)

7. 出版, 広報

出版物名	発行期日	内容	担当	規格	対象	部数
タンネウシ No. 197	2008.4.27	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
タンネウシ No. 198	2008.5.30	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
タンネウシ No. 199	2008.6.26	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
タンネウシ No. 200	2008.7.29	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
タンネウシ No. 201	2008.8.26	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
タンネウシ No. 202	2008.9.26	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
タンネウシ No. 203	2008.10.26	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
タンネウシ No. 204	2008.11.25	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
タンネウシ No. 205	2008.12.25	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
タンネウシ No. 206	2009.1.31	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
タンネウシ No. 207	2009.2.26	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
タンネウシ No. 208	2009.3.26	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2pp	会員他	500
しれとこライブラリー 10	2009.3.31	知床の自然保護	中川	A5判 238pp	一般	900
第30回特別展図録	2009.1.31	知床の動物たちにひそむ危険と対処—自然を楽しむために—	村上	角12切 32pp	一般	1,000
博物館のひろば 100	2009.2.1	知床の中小型食肉目	村上	A4判 2pp	一般	6,000
博物館のひろば 101	2009.3.1	斜里・知床のツツジ	内田	A4判 2pp	一般	6,000
発掘調査概要報告書	2009.3	オライネコタン遺跡	松田	A4判 4pp+15pls	町内外	300
発掘調査概要報告書	2009.3	カモイバツ遺跡	松田	A4判 24pp+3pls	町内外	300
発掘調査概要報告書	2009.3	ウトロ遺跡	松田	A4判 8pp+20pls	町内外	300
研究報告第30集	2009.3.31	斜里町とその周辺地域でおこなわれた研究の成果報告	内田	B5判 138pp	町内外	1,000
ウェブサイト公開	随時	展示案内, 行事案内, 出版物他	内田		町内外	



第30回特別展図録



博物館のひろば No. 100



知床博物館研究報告第30集

調査研究, 資料収集

1. 調査研究

調査名	期間	内容	担当
埋蔵文化財調査			
ウトロ遺跡発掘調査	5-11月	国道緊急発掘に伴うウトロ東地区の調査	松田
ウトロ遺跡発掘調査	5月	町道緊急発掘に伴うウトロ東地区の調査	松田
ウトロ遺跡発掘調査	6月	下水道緊急発掘に伴うウトロ東地区の調査	松田
ウトロ遺跡発掘調査	9月	神社山地点における第6次学術発掘調査	松田
オライネコタン3遺跡発掘調査	7-8月	国道緊急発掘に伴う	松田
オライネコタン4遺跡発掘調査	7-8月	国道緊急発掘に伴う日の出地区の調査	松田
カモイバツ遺跡発掘調査	7-10月	国道緊急発掘に伴う峰浜地区の調査	松田
共同調査			
発掘調査(北海道大学)	9月	チャシコツ岬下B遺跡, 以久科北海岸遺跡発掘調査	松田
オジロワシ繁殖モニタリング調査(オジロワシモニタリング調査グループ)	4-9月	知床半島のオジロワシ繁殖状況調査	中川
硫黄山シレトコスミレ調査(環境省)	7-8月	硫黄山山域でのシレトコスミレ調査	内田
個別調査			
ワシ類の冬期餌資源調査	12-3月	北海道で越冬するワシ類の生態調査	中川
植物相調査	通年	町内および知床半島の植物相調査	内田
イタチ類調査	通年	エゾクロテン等生態調査	村上

2. 資料収集

資料分野	期間	内容	担当
植物	通年	腊葉標本の作製と整理	内田
各分野の資料受入れと保存	通年	資料受入れ、整理、保管、登録台帳整備	各学芸員

新規受入資料

地学	動物	考古	民俗	歴史	美術	科学	合計
7	60	15	303	123	1	6	515



トラツグミ保護(2008年4月2日)



チチブコウモリ保護(2008年11月7日)

3. 個別活動

中川元 (担当: 鳥類)

(1) 報文

なし

(2) 館外活動

- 2008.5.20-21. 日露生態系保全第1回専門家会合, 東京.
- 2008.6.11 他. 知床国立公園利用適正化検討会議, 札幌・釧路市
- 2008.7.9. 知床永久の森林づくり協議会, 札幌.
- 2008.7.18 他. 北海道における博物館のあり方と開拓記念館の役割検討委員会, 札幌.
- 2008.7.29. 常呂川河川整備計画検討会, 北見.
- 2008.7.1. 生物多様性検討委員会現地検討会, 斜里.
- 2008.9.16 他. 渡り鳥集結地衝突影響分析調査検討委員会, 東京.
- 2008.10.23 他. 北海道博物館協会役員会, 苫前他.
- 2008.11.7. 旭川西高校サイエンスプロジェクト会議講演会講師, 旭川.
- 2008.11.19 他. 知床世界自然遺産地域科学委員会, 羅臼・札幌.
- 2008.12.12. 野生生物保護対策検討会オジロワシ・オオワシ分科会, 釧路市.
- 2008.12.22 他. 知床財団評議員会, 斜里.
- 2009.2.4. 知床世界自然遺産地域生態系調査報告会「希少猛禽類に係る調査について」発表, 札幌.
- 2009.3.5. 野生生物保護対策検討会シマフクロウ分科会, 釧路市
- 2009.3.8. オホーツク生態系保全日露協力シンポジウム「オオワシ・オジロワシの動態予測」発表, 札幌.
- 2009.3.25. 絶滅のおそれのある野生生物の選定評価検討会哺乳類分科会, 東京.

松田功 (担当: 考古, 昆虫)

(1) 報文

- 松田功. 2008. 朱円26遺跡 オクシベツ6遺跡 ウナベツ24遺跡: 発掘調査概要報告書. 30 pp. 斜里町教育委員会, 斜里.
- 松田功. 2008. シュマトカリベツ12遺跡 シュマトカリベツ13遺跡 峰浜8線遺跡: 発掘調査概要報告書. 31 pp. 斜里町教育委員会, 斜里.
- 松田功. 2008. 縄文早期の代表的な遺跡1. 斜里町立知床博物館 (編), 知床の考古. しれとこライブラリー9. pp. 45-46. 斜里町教育委員会, 斜里.
- 松田功. 2008. 縄文前期の代表的な遺跡1. 斜里町立知床博物館 (編), 知床の考古. しれとこライブラリー9. pp. 58-61. 斜里町教育委員会, 斜里.
- 松田功. 2008. 朱円土石器. 斜里町立知床博物館 (編), 知床の考古. しれとこライブラリー9. pp. 62-63. 斜里町教育委員会, 斜里.

松田功. 2008. 縄文中期の代表的な遺跡1-2. 斜里町立知床博物館 (編), 知床の考古. しれとこライブラリー9. pp. 82-83, 91. 斜里町教育委員会, 斜里.

松田功. 2008. 縄文後期の代表的な遺跡1-2. 斜里町立知床博物館 (編), 知床の考古. しれとこライブラリー9. p. 117, 125. 斜里町教育委員会, 斜里.

松田功. 2008. 縄文晩期の代表的な遺跡. 斜里町立知床博物館 (編), 知床の考古. しれとこライブラリー9. pp. 135-137. 斜里町教育委員会, 斜里.

松田功. 2008. 続縄文文化期の代表的な遺跡1. 斜里町立知床博物館 (編), 知床の考古. しれとこライブラリー9. pp. 153-154. 斜里町教育委員会, 斜里.

松田功. 2008. アイヌ文化期の代表的な遺跡. 斜里町立知床博物館 (編), 知床の考古. しれとこライブラリー9. pp. 224-227. 斜里町教育委員会, 斜里.

(2) 館外活動

2008.8.24. 環オホーツク海文化のつどい講師, 紋別市.

村上隆広 (担当: 動物)

(1) 報文

村上隆広. 2008. しれとこ100平方メートル運動地周辺におけるエゾクロテンの生息環境利用. 知床博物館研究報告29: 31-39.

(2) 館外活動

- 2008.4.11. 東京農業大学新入生オリエンテーション講話, 斜里.
- 2008.9.13-15. 日本哺乳類学会2008年度大会発表. 知床国立公園内の森林再生事業地周辺におけるエゾクロテンの生息環境利用, 山口.
- 2008.9.26. 横浜国立大学留学生英語特別プログラム講師, 斜里.

内田暁友 (担当: 植物)

(1) 報文

- 内田暁友. 2008. 北海道新産の帰化植物ヒロハウキガヤ. 知床博物館研究報告29: 41-42.
- 内田暁友. 2008. 知床半島におけるシレットコスミレの分布と現存量. 知床財団 (編), 平成19 (2007) 年度知床世界自然遺産地域生態系モニタリング調査業務報告書. pp. 188-192. 環境省, 東京

(2) 館外活動

- 2008.10.17. 知床らうす自然講座「知床のスミレ」講師, 羅臼ビジターセンター, 羅臼.
- 2009.1.10. パラタクソノミスト養成講座「コケ植物 (初級)」講師, 北海道大学総合博物館, 札幌.
- 2009.2.4. 知床世界自然遺産地域生態系調査報告会「知床半島におけるシレットコスミレの分布」発表, 札幌.
- 2009.2.8. パラタクソノミスト養成講座「イネ科植物 (中級)」スタッフ, 北海道大学総合博物館, 札幌.

文化財保護

1. 指定文化財

国指定文化財

名称	指定年月日	所在地
特別天然記念物 タンチョウ	昭和27(1952)年3月29日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
天然記念物 オジロワシ	昭和45(1970)年1月23日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
オオワシ	昭和45(1970)年1月23日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
エゾシマフクロウ	昭和46(1971)年5月19日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
クマガラ	昭和40(1965)年5月12日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
ヒシクイ	昭和46(1971)年6月28日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
マガン	昭和46(1971)年6月28日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
カラフトルリシジミ	昭和42(1967)年5月2日	地域を定めず, 主な生息地—北海道

北海道指定文化財

名称	指定年月日	場所	所有者	面積
史跡 斜里朱円周堤墓および出土遺物	昭和32(1957)年1月29日	朱円西	斜里町	1.4 ha
朱円竪穴住居跡群	昭和42(1967)年6月22日	朱円国有林内	農林水産省	24.2 ha
天然記念物 オシシクシ粗粒玄武岩柱状節理	昭和48(1973)年3月14日	オシシクシ海岸	国土交通省 農林水産省	2.2 ha
斜里海岸の草原群落	昭和25(1950)年8月28日	美咲国有林内	農林水産省	96.0 ha

所有者が国の文化財の管理団体はいずれも斜里町。斜里朱円周堤墓の出土遺物は知床博物館で常設展示されている。

斜里町指定文化財

名称	指定年月日	場所	所有者	種別
旧斜里神社拝殿	昭和51(1976)年11月8日	本町49番地2知床博物館	斜里町	建造物
絵馬	昭和51(1976)年11月8日	本町49番地2知床博物館	斜里町	有形
歌枕額	昭和51(1976)年11月8日	本町49番地2知床博物館	斜里町	有形
津軽藩士死没者の供養碑	昭和57(1982)年7月1日	本町49番地2町民公園	斜里町	有形
津軽藩士死没者の供養碑	昭和57(1982)年7月1日	朝日町4番地2	日蓮宗日照寺	有形
津軽藩士死没者の過去帳	昭和57(1982)年7月1日	本町47番地2	曹洞宗禅龍寺	有形
津軽藩士シャリ陣屋跡	昭和62(1987)年7月1日	本町52番地24	個人	史跡
津軽藩士墓所跡	昭和62(1987)年7月1日	本町49番地2町民公園	斜里町	史跡
シャリ運上屋(会所)跡	昭和62(1987)年7月1日	港町8番地28	個人	史跡
斜里神社石灯籠	平成15(2003)年3月26日	本町44番地斜里神社境内	斜里神社	有形

旧斜里神社拝殿, 絵馬, 歌枕額の3点は知床博物館で常設展示されている。

2. 登録文化財

名称	登録年月日	場所	所有者	種別
旧国鉄根北線越川橋梁	平成10(1998)年7月23日	字越川245番8他	斜里町	有形

3. 埋蔵文化財

国道334号線道路改良工事に伴う緊急発掘調査を3箇所、ウトロ町道工事に伴う緊急発掘調査を1箇所の遺跡で、ウトロ東地区下水道工事に伴う緊急発掘調査を1箇所の遺跡で、学術発掘調査を1箇所の遺跡で、合計7箇所の遺跡調査を実施した。

ウトロ遺跡

登載番号: I-08-1. 国道発掘事業. 面積: 2,020 m². 期間: 2008 (平成20) 年5月1日-11月15日.

ウトロ遺跡は斜里市街地から北東に約40 km離れたウトロ市街地中心部に位置し、神社山を中心としたウトロ東地区のほぼ全域である。調査地はウトロ遺跡のうち海岸砂丘の標高の高い部分である。調査の結果、続縄文文化期の住居跡が13棟、墓が5基、集石および屋外炉が10基、オホーツク文化期の住居跡が5棟、墓が2基、集石および屋外炉が2基の他多数の土坑が確認された。遺物は土器12,731点、石器12,673点、レキ434点、炭化物と獣骨他1,895点の合計27,733点であった。土器は続縄文文化期の宇津内II式、オホーツク文化期の刻文土器、貼付文土器などが出土した。

ウトロ遺跡

登載番号: I-08-1. 町道発掘事業. 面積: 116 m². 期間: 2008 (平成20) 年5月1-31日.

調査地はウトロ遺跡のうち国道から続く海岸砂丘から、より一段高い台地の下端までである。調査の結果、遺構は続縄文文化期の住居跡が5棟、集石および屋外炉が4基、オホーツク文化期の住居跡が2棟、土坑が1基確認された。オホーツク文化期の1棟は四角形の貼床を持つものだった。遺物は土器1,719点、石器1,353点、レキと獣骨他33点の合計3,105点であった。土器は続縄文文化期の宇津内II式と後北C₂・D式、北大式、オホーツク文化期の刻文土器、貼付文土器などが出土した。

ウトロ遺跡

登載番号: I-08-1. 下水道発掘事業. 面積: 99 m². 期間: 2008 (平成20) 年6月1-30日.

調査地はウトロ遺跡のうち神社山の北側と東側を結ぶ道路用地内である。調査の結果、遺構は続縄文文化期の住居跡が1棟、土坑が1基、オホーツク文化期の住居跡が1棟、墓が1基確認された。遺物は土器1,386点、石器1,026点、レキと獣骨他7点の合計2,419点であった。土器は続縄文文化期の宇津内II式、オホーツク文化期の刻文土器、貼付文土器などが出土した。

ウトロ遺跡 (神社山地点)

登載番号: I-08-1. 学術発掘. 面積: 3 m². 期間: 2008 (平成20) 年9月1-5日.

ウトロ遺跡のうちオホーツク文化期の墓域として成立している独立した岩体を神社山地点とし、1980 (昭和55) 年よりこれまで5次にわたって調査し、墓を7基、また8体の人骨を取上げ、9体目の確認を行っていた。調査の結果、9号人骨の取上げと10号人骨の幼児頭蓋骨の取上げ、11号人骨の下肢骨の取上げを行った。遺構は9号人骨を伴う墓と11号人骨を伴う墓の他、木炭を伴う円レキの集合遺構が確認された。遺物は土器6点、石器14点、骨器破片1点、獣骨など動物遺体30点、その他3点の54点だった。土器はオホーツク文化期の刻文土器の他、続縄文文化期の後北C₂・D式が2点出土した。

オライネコタン3遺跡

登載番号: I-08-27. 国道発掘事業. 面積: 240 m². 期間: 2008 (平成20) 年7月1日-8月31日.

斜里市街地から東に約20 km離れたオライネコタン川左岸の標高約16-18 mの段丘堆積面上に位置する。調査の結果、遺物は土器31点、石器31点、炭化物1点の合計63点であった。土器は縄文中期のトコロ6類式などが出土した。

オライネコタン4遺跡

登載番号: I-08-27. 国道発掘事業. 面積: 370 m². 期間: 2008 (平成20) 年7月1日-8月1日.

斜里市街地から東に約20 km離れたオライネコタン川左岸の標高約16-18 mの段丘堆積面上に位置する。調査の結果、遺構は縄文中期の焼土遺構が2箇所、石器集中痕が3箇所確認された。遺物は土器250点、石器1,154点、炭化物21点、その他30点の合計1,455点であった。土器は縄文中期のトコロ6類式や続縄文文化期の宇津内II式などが出土した。

カモイベツ遺跡

登載番号: I-08-361. 国道発掘事業. 面積: 2,200 m². 期間: 2008 (平成20) 年7月1日-10月31日.

斜里市街地から東に約12 km離れた標高約3-5 mの海岸砂丘上に位置する。調査の結果、遺構は縄文晩期の住居跡が3棟、続縄文文化期の住居跡が1棟、墓が2基、オホーツク文化期の住居跡が10棟、墓が1基、その他各時期の土坑や石囲い炉、集石、柱穴列など合計34基確認された。遺物は土器1,994点、石器1,240点、レキ6点、獣骨片156点、その他9点の合計3,405点であった。土器の多くは続縄文文化期の宇津内II式や後北C₂・D式、オホーツク文化期の刻文土器であった。